

理事候補者の紹介ポスター

日本製鉄（株）東日本製鉄所 統括産業医

（兼 君津地区総括産業医）

宮本 俊明



【選挙公約】

日本の産業保健の向上のため、産業現場と研究をつなぎ新たなエビデンスの創出に努め、産業保健活動の実践を通じて、働く人の幸せと企業等の日本社会発展に寄与してまいります。これまで同様に、後進の育成にも持続的に努めます。また COVID-19 担当理事として対策ガイド発出や産業現場での対応力の向上のために尽くしてきたことも継続する所存です。当学会産業医部会長として産業医制度や産業医部会の発展、特に今後は化学物質の自律的管理における産業医の役割の明確化、看護部会や技術部会および歯科保健部会との連携強化、生涯教育委員会でGPS発掘と展開、学会 100 周年に向けた先輩方の事績の収集、過労死等防止対策の推進や治療と仕事の両立支援など、理事として日本産業衛生学会の事業に尽力してまいります。どうぞよろしくお願いたします。

学歴； 1990年3月 産業医科大学医学部卒業 2008年3月 医学博士取得（千葉大学）

職歴； 1990年4月 新日本製鉄株式会社（現日本製鉄株式会社）入社
1990年7月 千葉労災病院に研修派遣
1993年7月～君津製鉄所（現東日本製鉄所君津地区） 産業医選任

日本産業衛生学会での最近の活動

理事（2011年度～；生涯教育委員会担当、2015年度～2020年度；**経理担当**、2017年度～2020年度；**研究会担当**、2019年度～；**COI担当**、**COVID-19担当**、**学会100周年担当**）

産業医部会 幹事（2008年度～）・副部会長（2013年度～2020年度）、部会長（2021年度～）

その他の学会活動、主な社外活動等

産業医科大学 産業衛生教授、東京医科歯科大学医学部 非常勤講師、帝京大学大学院非常勤講師、三重大学医学部非常勤講師、日本産業ストレス学会理事、日本産業精神保健学会評議員、産業医学推進研究会名誉会長、千葉県産業衛生協議会会長、君津地域職域連携推進協議会会長、千葉産業保健総合支援センター運営協議会委員、千葉県医師会産業保健委員・産業医学研究委員ほか厚生労働省委託【化学物質の健康診断に関する専門委員会】委員 2008～2021年度
厚生労働省【過労死等防止対策推進協議会】委員 2014年度～
厚生労働省委託【治療と職業生活の両立の支援対策事業ガイドライン作成委員会】委員 2019年度～
内閣府委託【事業継続計画策定・運用促進方策に関する検討会】委員 2020～2021年度
厚生労働省【化学物質管理に係る専門家検討会】委員 2022年度～

主な著書

「産業医の職務Q&A」（分担執筆）、産業医学振興財団
「職場巡視ストラテジー」（監修・分担執筆）、バイオコミュニケーションズ
「災害産業保健入門」（分担執筆）、労働調査会
「産業医の手引」（分担執筆）、東京都医師会
「産業医ガイド」（分担執筆）、日本醫事新報社
「産業保健マニュアル」（分担執筆）、南山堂
「職域のための新型コロナウイルス感染症対策ガイド」（共編著）、渡航医学会・産業衛生学会
「製造業における新型コロナウイルス感染予防・対策マニュアル」（責任者・分担執筆）

受賞等

- 平成 17 年度 第 7 回土屋健三郎記念産業医学推進賞（NPO 健康開発科学研究会）
- 平成 19 年度 日本産業衛生学会奨励賞（日本産業衛生学会）
- 平成 25 年度 緑十字賞（中央労働災害防止協会）